

令和6年度

放課後子ども教室紹介だより

発行：会津教育事務所 No.2



猪苗代第二小学校放課後子ども教室

令和6年度より、猪苗代町にあった6つの小学校が、猪苗代小学校と猪苗代第二小学校の2校に統合となりました。今回、訪問した猪苗代第二小学校は、旧翁島小学校と旧千里小学校、そして旧緑小学校の3つが集まり、全校生200名以上の大きな学校となりました。



猪苗代第二小学校校舎【旧千里小学校】

訪問日

令和6年10月25日(金)

訪問場所

猪苗代町立猪苗代第二小学校図工室



- ・開設年度 : 令和6年度
- ・対象 : 小学校1～6年生の希望者
- ・活動回数 : 7月～2月まで年間13回(金曜日)
- ・主な活動 : 昔遊び、ニュースポーツ(自然の家所員)、スライムづくり、新聞ドーム作り、ポッチャ等



【ビニールと竹ひごで簡単にできる凧】

★ 活動の様子 ★



【完成した凧を揚げる児童】

今回は社会福祉協議会と連携し、老人クラブの方々にも協力いただいたの「風とあそぼう！凧作りに挑戦！！」の活動です。学校が統合し、参加人数も増えたことから、物づくりやニュースポーツなど、道具や活動場所が制限される場合には、学年を分けて活動をするそうです。今回は3～6年生が対象で、15名の参加がありました。活動前には、打合せや準備が念入りに行われました。「子どもが動く時間をたっぷり取ってあげたい」「安全に活動をさせてあげたい」など、子どもファーストの思いが随所に表れています。一人分の道具がきちんとテーブルの上にそろえてあったり、絵の苦手な子どものために、いくつかのサンプルが準備されていたり、子どものつまずきポイントを事前に共有したりと、そのきめ細やかさはさすがでした。

万端な準備のおかげで、子ども達はスムーズに活動を進めていきます。ビニールに思い思いの絵を描き、竹ひごで骨組みを作ります。竹ひごに凧糸を結ぶ作業は苦勞していましたが、協働活動サポーターや老人クラブの方々優しく教えてくださいました。そうして、30分ほどで凧を完成させ、校庭へ凧揚げに出かけていきました。トンボが飛び交う秋空に天高く舞い上がった凧は、子ども達の気持ちも高揚させます。凧揚げをしている喜色満面の子ども達を見て、同じように喜んでいる大人の方々が大変印象的でした。地域連携協働活動が子ども達の活動を充実させるとともに、地域の大人にも生きがいづくりを与えている微笑ましい一場面でした。



【作り方を丁寧に教えるサポーター】

